

全国町村長大会開催

日時：平成 23 年 11 月 30 日（水）

平成 23 年 11 月 30 日、東京渋谷の NHK ホールで全国町村長大会が開催された。大会には、全国 933 の町村から町村長をはじめとする都道府県関係者が出席し、来賓には野田佳彦内閣総理大臣や川端総務大臣ほか政府閣僚、輿石民主党幹事長、大島自民党副総裁などを迎え、総勢約 1,500 人が出席した。三重県からは、谷口町村会長、西田、田代両副会長のほか、13 人の町長が出席した。

大会では、東日本大震災で亡くなられた方のご冥福を祈り、黙祷がささげられた後、荒木全国町村会副会長（熊本県嘉島町長）の進行で進められた。

冒頭、藤原会長（長野県川上村長）があいさつし、震災からの復興・復旧、国の再生のため、地方が力を合わせて全力で取り組んでいくことを訴えた。一方、来賓の野田総理からは、地域主権の推進などにおいて、国と地方の協議の場を活用するなど、地方の意見を十分に反映していくこととし、国の諸施策への理解と協力が求められた。



今大会では、東日本大震災の被災地の切実な声を伝えるため、宮城県南三陸町長の佐藤町長から、大津波による壊滅的な被害状況や人的支援に対する謝辞が申し述べられるとともに、福島県飯館村長の菅野村長からは原発事故による住民避難の現状が訴えられた。また、東北出身の俳優の菅原文太さんから、町村が一致

団結することへの応援メッセージが述べられた。

その後、寺島副会長（北海道乙部町長）が大会議長に選出されて議事が行われ、決議並びに特別決議が採択された。

なお、これら決議に関しては、大会終了後、民主及び自民両党に実行運動し、各町村長は地元国会議員に対して適宜要請することとした。

大会の詳細については、全国町村会ホームページを参照願いたい。